

川根本町の決算です！

令和5年度の決算が9月定例会で認定されました。一般会計と5つの特別会計の決算額は、歳入総額が101億1729万円、歳出総額が92億4342万円となり、令和5年度から企業会計となった簡易水道事業会計は、歳入総額2億5,456万円、歳出総額3億5,180万円となりました。

町政は、皆さんの大切な税金をもとに運営されています。令和5年度はどれくらいの収入があり、どのようなことに支出されたのか。本号では、「令和5年度決算」を用いて川根本町の財政状況について説明します。

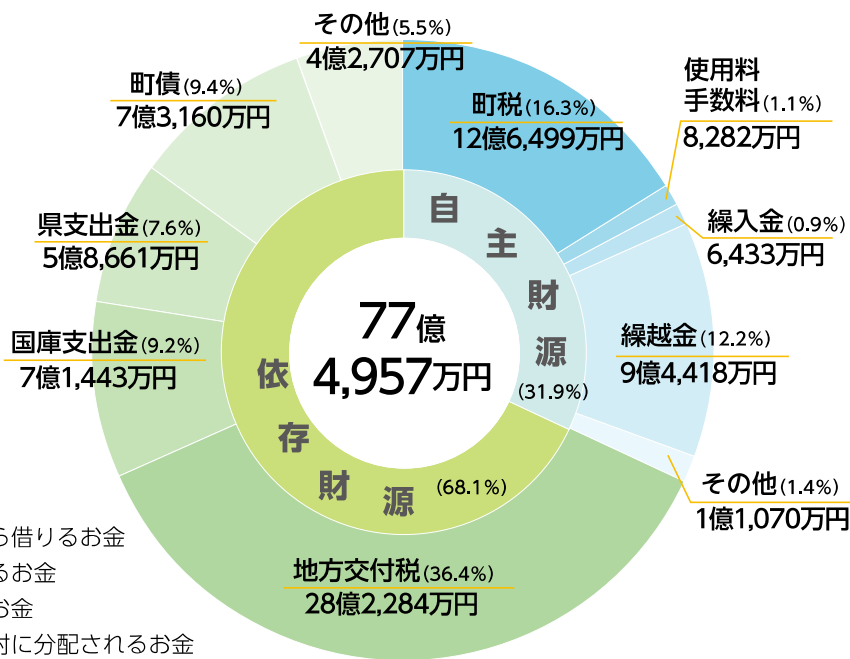
一般会計 歳入

依存財源は、**68.1%**
歳入全体の約
前年度から約 **2.9 億円増加**

自主財源は、**1.3 億円増加**
前年度から 約

用語解説

- 町税・・・町民税・固定資産税・軽自動車税など
- 繰入金・・・基金から繰り入れるお金
- 繰越金・・・昨年度から繰り越したお金
- 町債・・・町が事業を行うために国や金融機関から借りるお金
- 国庫支出金・・・国が特定の事業に対して交付するお金
- 県支出金・・・県が特定の事業に対して交付するお金
- 地方交付税・・・国や県が徴収した税のうち市町村に分配されるお金



決算から分かること

決算とは、予算に対する1年間の行政活動の結果を示したものです。町に入ってきたお金「歳入」は、町税や地方交付税などに分類し、町が支払ったお金「歳出」は、その目的別に分類し示しています。町が自由に使い道を決めることができる自主財源がどれくらいあったか、どのような事業にどのくらいのお金を使ったかを確認することができます。

一般会計

歳入について

歳入については、自主財源が24億6702万円【+1億3333万円】構成比31.9%、依存財源が52億8255万円【+8億8978万円】構成比68.1%となりました。自主財源の内訳をみると、町税は、人口の減少により町民税が減少したため、前年度より△1987万円となりました。繰越金は、令和4年度会計からの繰越金となります。依存財源の内訳として、国から交付される地方交付税が28億2284万円、36.4%を占めています。年度末の追加交付により、昨年とほぼ同額の交付を受けることができました。町債は、台風15号の災害復旧事業を多く実施したため、7億3160万円【+4億4000万円】となりました。町債は借金といえますが、後に一部、地方交付税として国からの補てんを受けることができます。また、国庫支出金は7億1443万円【+1億5160万円】9.2%、県支出金は5億8661万円【+2億8894万円】

● 令和5年度の主な事業（抜粋） ●

- ▶ 斎場建設に係る基本設計等
- ▶ し尿処理中継槽建設に係る詳細設計等
- ▶ 義務教育学校への再編に係る校舎改修工事
- ▶ 災害復旧事業
- ▶ 産地パワーアップ事業
- ▶ 住民税非課税世帯臨時特別給付金

令和5年度 各会計の決算額

（単位：万円）

会 計	歳 入	歳 出
一般会計	774,957	690,380
国民健康保険事業特別会計	77,222	74,988
後期高齢者医療事業特別会計	13,027	13,027
介護保険事業特別会計	140,297	139,916
訪問看護事業特別会計	1,393	1,210
いやしの里診療所事業特別会計	4,833	4,821
計	1,011,729	924,342
簡易水道事業会計	25,456	35,180

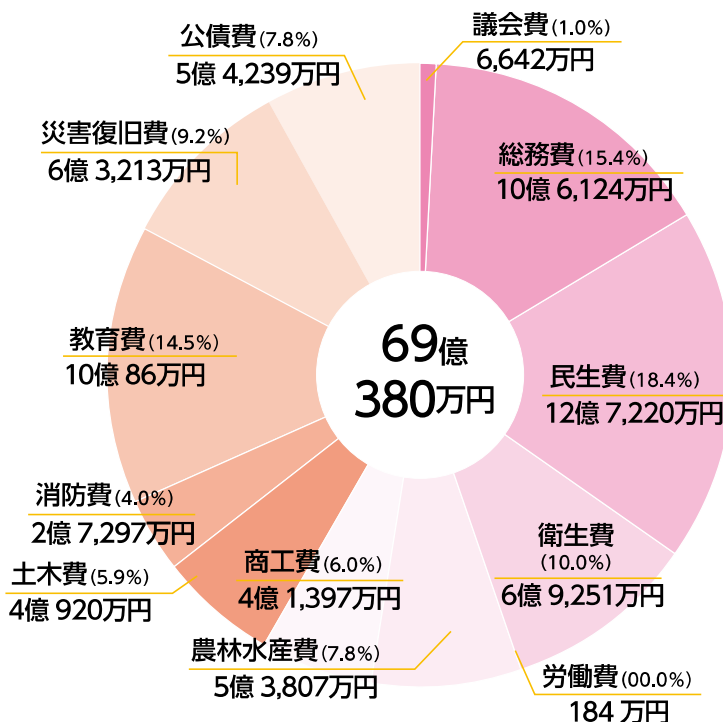
一般会計 歳出

教育費が**増加 3.5**
前年度から約 **3.5** 億円プラス

総務費が**増加 1.0**
前年度から約 **1.0** 億円プラス

●用語解説

議会費・・・川根本町議会関係の経費
 総務費・・・総務管理・戸籍管理・税務事務などの経費
 民生費・・・高齢者・障がい者・児童福祉などの経費
 衛生費・・・保健や健康づくり・ごみ処理などの経費
 労働費・・・勤労者福祉の充実のための経費
 農林水産費・・・農業・林業振興などの経費
 商工費・・・商工業や観光振興などの経費
 土木費・・・道路や河川・公園整備などの経費
 消防費・・・消防や救急・消防団活動などの経費
 教育費・・・学校教育や生涯学習の充実などの経費
 災害復旧費・・・町道、林道の災害復旧のための経費
 公債費・・・過去に借りた町債の返済経費



●歳出の状況

7・6%となっており、いずれも令和4年の台風15号の災害復旧工事への補助金によって増額となりました。
 歳入全体では77億4957万円【+10億2311万円】となりました。

歳出の状況を行政目的別にみると、総務費が10億6124万円【+9237万円】15・4%と増額になりました。これは、定住・移住促進事業に伴う補助費の増が主な要因です。民生費は12億7220万円【+285万円】18・4%で例年とほぼ同じです。衛生費は6億9251万円【+5102万円】10・0%で、斎場建設に係る測量設計費等の増額によるものです。農林水産費は5億3807万円【+1億2653万円】7・8%で、国の補助金を活用してお茶工場の機器更新への補助を行ったことによるものです。土木費は4億920万円【+2億39万円】5・9%、災害復旧費は6億3213万円【+2億5981万円】9・2%となっており、令和4年の台風15号による町道・林道の復旧工事により大幅に増額となりました。教育費についても10億86万円【+3億7232万円】14・5%となっており、これは義務教育学校のスタートに向けて学校施設の改修を行ったことによるものです。
 歳出全体では69億380万円【+11億2080万円】となり、災害復旧工事や学校改修工事により予算規模が大きくなった令和5年度ですが、国の補助金や有利な町債を活用し健全な財政運営を行うことができました。

Q

町の借金は
どれくらいあるの？



A
町民一人当たりの借金は
約83万9千円です

川根本町の借金は、令和5年度末で約48億円です。これを町民1人当たりになると、約83万9千円となります。（令和6年3月31日現在の人口で算出）

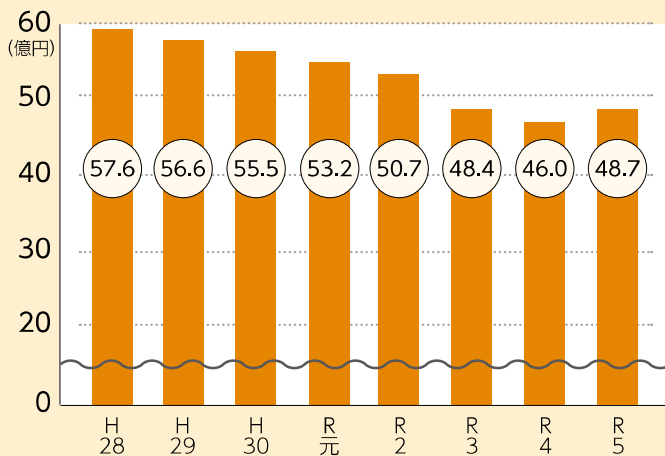
A
過去7年は減少しましたが、令和5年度に増加となりました

合併直後（平成17年度）には約65億円あった借金は、これまで返済が進み令和4年度には46億円まで減少していました。令和5年度は災害復旧工事に係る借入や義務教育学校への学校施設改修工事で借金をしたため増加しました。

借金の種類によって「普通交付税措置」を受けることができます。簡単にいうと国が借金の返済の一部を負担してくれる制度です。町ではこの「普通交付税措置」が高い有利な借金を活用することで財政的な負担を軽減しています。

学校施設の改修や水道・道路などの公共施設の整備のほか、教育や福祉などの公共サービスを維持するためには多額のお金が必要です。そのお金を一年間の収入だけで賄おうとすると負担が大きくなります。町民の皆さんの負担を極力減らしながら、限られた財源を効率的に活用し、求められるニーズに応じていきます。

借金の現在高の推移



平成28年 → 令和5年
約8.9億円減少

現在残っている借入れは、低利なものが多く、借金の返済分の7割以上を普通交付税で国が負担してくれる地方債が全体の90%を占めています。



将来の借金について
もっと詳しく

平成27年度に、高度情報基盤整備事業を実施したことにより、一時的に借入残高は増えましたが、以降は、毎年の借入額が返済額を下回る年が続き、令和4年度までは借金の残高は緩やかな減少が続いてきました。

令和5年度からは、新しい斎場やし尿処理施設の建設に係る複数年にまたがる大規模な事業に着手したため、今後数年間、借金は再び増加していく見込みです。

貯金が増えたのは改善の
成果と新しい財源確保

町は、令和元年度から5年度までの5年間で、約2億6千万円の貯金を増やしています。国の支援と財政状況の改善により、貯金の積立てを行ったこと、地方交付税が見込みよりも多く交付されたことで、貯金の取り崩しをせずに済んだことが大きな要因です。

川根本町の主な基金の内訳

年度間の財政調整などに使用します

● **財政調整基金** …… 9億4,647万円

川根本町の 特定目的基金

人材育成・交流事業などのまちづくりのために使用します

● **まちづくり基金** …… 2億2,766万円

まちの均衡ある発展・地域振興のために使用します

● **地域振興基金** …… 12億2,431万円

地域福祉事業および福祉施設の充実のために使用します

● **社会福祉基金** …… 3億8,928万円

Q 町の貯金は どれくらいあるの？

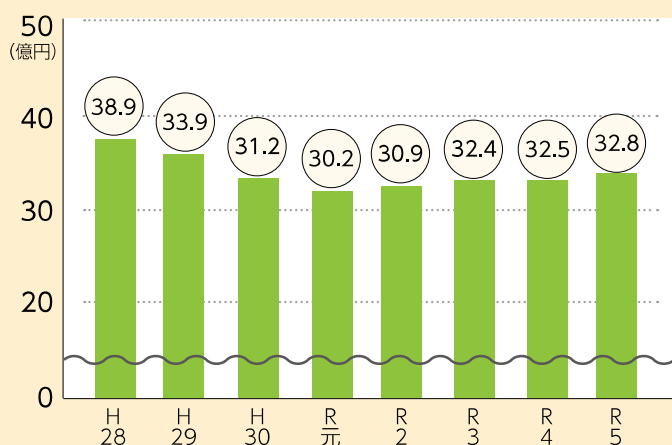


町の貯金は、「基金」と呼ばれています。基金には、年度間の財政調整などのために積み立てている「財政調整基金」と特定の事業に使用する目的で積み立てている「特定目的基金」があります。財政調整基金の令和5年度末残高は9億4,647万円、町民一人当たりは約16万3千円となります。

A

町民一人当たりの貯金は
約56万5千円です

貯金の現在高の推移



令和元年 ⇒ 令和5年

約 **2.6 億円** 増加

まちづくり基金や地域振興基金が昨年より増額。町の借金を減らしながら、貯金を増やしています。



町民1人当たりの借金と貯金がどれくらいか分かりました。町民に負担を掛けない財政運営に心掛けています！



※詳細は、町ホームページで公開します。
下のQRコードにアクセスしてご確認ください。



詳しくは、
ホームページへ

